

【10BASE-T】

(テンベース・ティー)

ネットワークで使われるケーブル型式及び接続方法の規格、毎秒10メガビットの通信が可能で電話線に似たツイストペアケーブルを使います。

【100BASE-T】

(ヒャクベースティー)

ネットワークで使われるケーブル型式及び接続方法の規格、毎秒100メガビットの通信が可能で電話線に似たツイストペアケーブルを使います。

【anonymous FTP】

(アノニマス・エフティーピー)

匿名FTPとも呼ばれます。ユーザー名に「anonymous」か「ftp」、パスワードにメールアドレスを入力すると、誰でもファイルのダウンロードができます。

【BBS】

(ビー・ビー・エス)

Bulletin Board System (ブリティン・ボード・システム)の略称。電子掲示板やただ単に掲示板とも呼ばれます。インターネット上の掲示板です。匿名の上、誰でも閲覧できることを考えれば個人情報の書込みや誹謗中傷などはマナー違反です。

【bit】

(ビット)

Binary Digit (バイナリ・ディジット)の略称。コンピュータで扱うデータの最小単位です。2進数で1桁分の情報量を1bitと表します。2進数で1桁分とは0か1です。よって二者択一の情報を表します。8bitsで1byte (バイト)になり、8bits = 1byteでは2の8乗で(00000000 ~ 11111111)までの256通りの情報が表せます。2の10乗の1,024bytesで1KB (キロバイト)、1,024KBで1MB (メガバイト)、1,024MBで1GB (ギガバイト)になります。

【bps】

(ビー・ピー・エス)

bit per second (ビット・パー・セカンド)の略称。データ通信の転送速度の単位です。1秒間に何bit転送できるかを表します。例えば64000bpsなら1秒間に64000bitsのデータ転送速度 (byteでは1/8の8000bytes = 約8KB)となります。

【CGI】

(シー・ジー・アイ)

Common Gateway Interface (コモン・ゲートウェイ・インターフェース)の略称。WWW上で外部プログラムを動作させる標準的な仕組みです。CGIを利用することによりアクセスカウンターやBBS、チャット等のリアルタイムに表示や動作ができる動的なホームページを作成できます。

【DHCP】

(ディー・エッチ・シー・ピー)

Dynamic Host Configuration Protocol (ダイナミック・ホスト・コンフィグレーション・プロトコル)の略称。ネットワーク内のIPアドレスやゲートウェイをコンピュータごとに自動的に割り当ててくれる機能をDHCP機能と呼びます。逆にコンピュータごとにIPアドレスやゲートウェイを手動で割り当てることをスタティックと呼びます。J-DSLのレンタルモデムはDHCP機能を搭載していますので、特にコンピュータごとにスタティックで割り当てをする必要はありません。

【DNS】

(ディー・エヌ・エス)

Domain Name System (ドメイン・ネーム・システム)の略称。コンピュータ同士の通信ではIPアドレスを使用していても何の問題もありませんが、このような数字の羅列では人間には覚えきれません。そこでドメイン名という「odn.ne.jp」などの名前に置き換えています。その置き換えたドメイン名をIPアドレスに変換してくれるのがDNSです。

【FAQ】

(エフ・イー・キュー)

Frequently Asked Question (フレクエントリィ・アスクド・クエスチョン)の略称。よくある質問という意味で、質問とそれに対する解答という形で表記されます。

【Flash Movie】

(フラッシュ・ムービー)

Macromedia社(マクロメディア社)製のWeb用アニメーションを作成するソフトウェアで作成されたアニメーションムービーのことで、Flash形式のファイルは軽量で表示が速いことから多くのホームページで使用されています。ブラウザで表示するためにはプラグインが必要になります。

【FTP】

(エフ・ティー・ピー)

File Transfer Protocol (ファイル・トランスファー・プロトコル)の略称。ファイルの転送を行うときのデータ通信の手順や約束事、またはそのコマンド(命令)を表します。ファイル転送にはFTPソフトの利用が便利です。Windowsでは「FFFTP」や「WSFTP」が、Macintoshでは「Fetch」「Transmit」などが有名です。

【GIF】

(ジフ)

Graphics Interchange Format (グラフィック・インターチェンジ・フォーマット)の略称。画像ファイルの保存、圧縮形式の1つで、モノクロ、カラーともに256色まで扱うことができます。インターネット上の画像にはJPEGとGIFがよく使われています。

【HTML】

(エイチ・ティー・エム・エル)

Hyper Text Markup Language (ハイパー・テキスト・マークアップ・ランゲージ)の略称。Webページを記述するために使用する言語。HTMLはマークアップ言語の一つで、HTMLファイルは<>で指定されたタグによって、文字の装飾や、画像ファイルがある場所へのリンクなどが記述されたテキストファイルのことをいいます。HTMLファイルを読み込んで、表示するのがブラウザです。

【Hub】

(ハブ)

LANなどのネットワーク上で、ケーブルを分岐、中継するための機器。Hubを使用することでより多くの機器をネットワークに接続できます。

【ISDN】

(アイ・エス・ディー・エヌ)

Integrated Services Digital Network (インテグレートッド・サービス・デジタル・ネットワーク)の略称。総合デジタル通信網と呼ばれる音声、データすべてデジタルで通信する電話回線のことです。通常のアナログ回線に比べて、高速で安定した通信ができます。NTTが提供するINS64サービスでは64kbitsのチャンネルが2つで、最大128kbpsの通信が可能です。インターネットと電話を同時に使用することもできます。(128kbit通信時は不可)

【IP address】

(アイピー・アドレス)

Internet Protocol Address (インターネット・プロトコル・アドレス)とはインターネットにおける住所のようなものです。0~255までの数字を4つのピリオドで区切った形で表記されます。例えば、ODNのホームページは「143.90.131.6」というIPアドレスになります。IPアドレスには大別して以下の2つがあります。

< Global IP address >

(グローバル・アイピー・アドレス)

インターネットに接続するにはIPアドレスが必要です。インターネットにおける住所(IPアドレス)を持たないことには、データを届けることができないからです。IPアドレスは、現在約43億個(IPv4)ありますが、同じ住所(IPアドレス)が重複しないようNICという組織が管理しています。IPアドレスの中でも正式にNICから割り当てを受けているIPアドレスのことをグローバルIPアドレスと呼びます。

< Private IP address >

(プライベート・アイピー・アドレス)

インターネットに接続されていない閉鎖されたネットワークもたくさんあります。そういった場所だけで使用するIPアドレスをプライベートIPアドレスと呼びます。使用できる範囲は決まっていて「10.x.x.x」「172.16.x.x~172.31.x.x」「192.168.x.x」の3つの範囲で自由に使用することができます。NICに申請して割り当ててもらう必要はありません。

NIC = Network Information Center

(ネットワーク・インフォメーション・センター)

世界各地にあり日本ではJPNICになります。

【JPEG】

(ジェイペグ)

Joint Photographic Experts Group (ジョイント・フォトグラフィック・エキスパート・グループ)の略称。この規格を作った団体の名称がそのまま画像フォーマットの名前になっています。主にフルカラー画像を対象とした圧縮方式で非可逆圧縮方式を採用しているため圧縮率が高いわりに画質の低下が少ないのが特徴です。インターネットでの画像ファイルとして良く使われます。

非可逆圧縮方式 = 圧縮を伸長したときに元に戻らずデータの損失(劣化)が起きる圧縮方式のこと。

【LAN】

(ラン)

Local Area Network (ローカル・エリア・ネットワーク)の略称。プライベートIPアドレスを使用した閉鎖されたネットワークのことをLANと呼びます。

【LANカード】

(ラン・カード)

ノートパソコン用に考案されたクレジットカードサイズの拡張カード(PCカード)型で、パソコンの情報をLANケーブルに流すための機器のこと。

(LANネットワークインターフェース機能)

【LANケーブル】

(ラン・ケーブル)

家庭やオフィスなどの限られた範囲でコンピュータのネットワークを構築する場合に利用する接続ケーブルのことです。ケーブルの種類には100Base-Tや10Base-T、10Base-2(同軸ケーブル)などがあります。

【MP3】

(エム・ピー・スリー)

MPEG1 Audio Layer3 (エムペグワン・オーディオ・レイヤースリー)の略称。高音質で高圧縮なサウンドデータ圧縮技術の名称で、CD品質のデジタルサウンドデータは1分あたり約10MBのサイズになってしまいますが、MP3では1/10の約1MB程度まで圧縮できます。

【MTU、RWIN】

(エム・ティー・ユー、アールウィン)

Max Transfer Unit (マックス・トランスファー・ユニット)の略称。Receive Window Size (レシーブ・ウインドウ・サイズ)の略称。MTUとはパケットサイズの最大値をあらわしています。その値よりも大きなパケットは作成できないので、それより大きなデータは複数のパケットに分割されて転送されます。RWINとは一度に受信できるデータの量を表します。

ご注意

MTU、RWINともに最適な値は使用しているOSやネットワークごとに異なるので設定を変更してもデータ転送の効率があがって速度が向上するとは限りません。

【NAT】

(ナット)

Network Address Translation (ネットワーク・アドレス・トランスレーション)の略称。1つのグローバルIPアドレスで複数のプライベートIPアドレスをもったPCをインターネットに接続する機能の呼称。ルータ機能を持つDSLモデムには、この機能が搭載されています。

【OS】

(オー・エス)

Operating System (オペレーティング・システム)の略称。コンピュータを動かすために必要な基本的な部分のソフトウェアです。OSがインストールされていないコンピュータはただの箱でしかありません。OSにはWindows、MacOS、Linuxなどいろいろな種類があります。

【ping】

(ピン)

pingとはネットワーク上に小さなパケットを送信してそれが相手先から返ってくるかどうかを調べるコマンド(コンピュータへの命令)です。正常にデータの通信が行われているかどうかの確認に役立ちます。

【PDA】

(ピー・ディー・イー)

Personal Digital Assistants (パーソナル・デジタル・アシスタント)の略称。情報携帯端末のことをそう呼びます。個人用の情報管理ツールでスケジュール管理やメモ帳、メールなどの機能が備わっていて、操作はキーボードではなく画面をペンでタップするものが多いです。独自OS搭載のザウルスやpalmOS搭載のPalm、CLIE、windows CE搭載のPocketPCなどがあります。

【PDF】

(ピー・ディ・イーエフ)

Portable Document Format (ポータブル・ドキュメント・フォーマット)の略称。Adobe社(アドビ社)が開発した文書表示ファイルの形式。OSや機種に影響されることなく同一の文書表示ができます。表示をするためにはインターネット上で無料配布されている、Acrobat Readerが必要です。

【POP】

(ポップ)

Post Office Protocol (ポスト・オフィス・プロトコル)の略称。電子メール受信のためのプロトコル。このPOPを利用してメールクライアント(例:Outlook Express等)は、受信したメールを持っているPOPサーバーからメールを取り出します。現在のバージョンはPOP3です。

【PPP】

(ピー・ピー・ピー)

Point to Point Protocol (ポイント・トゥー・ポイント・プロトコル)の略称。2台のコンピュータ間のデータ通信のためのプロトコルで、ユーザー認証などの機能も持っています。電話回線を使用したダイヤルアップ接続ではこのプロトコルを使用するのが一般的です。

【PPPoA、PPPoE】

(ピー・ピー・ピー・オー・エー)

(ピー・ピー・ピー・オー・イー)

PPPoA (PPP over ATM) \ PPPoE (PPP over Ethernet) の略称です。どちらもPPPによるユーザー認証を行っています。J-DSLではPPPoA、PPPoEどちらでもご利用いただけますが、標準設定はPPPoAになります。PPPoEをご利用の際は、弊社ホームページ (<http://www.odn.ne.jp/infoodn/j-dsl/after/pppoe.html>) をご覧ください。

【SMTP】

(エス・エム・ティー・ピー)

Simple Mail Transfer Protocol (シンプル・メール・トランスファー・プロトコル)の略称。電子メールを送信するためのプロトコル。メールクライアントがSMTPサーバーにメールを送信するときや、メールサーバー間でのメールのやり取りに使用されます。

【SSL】

(エス・エス・エル)

Secure Sockets Layer (セキュア・ソケット・レイヤー)の略称。Netscape社(ネットスケープ社)が開発したインターネット上で情報を安全にやり取りするためのデジタル暗号化技術のことです。現在ではブラウザがSSLに対応しているため、特に意識することなく利用できます。

【TA】

(ティー・エー)

Terminal Adapter(ターミナル・アダプター)の略称。ISDN回線の利用にはTAが必要です。TAはコンピュータとデジタル通信をおこなうポートと電話機、FAXなどを接続するためのアナログポートを内蔵しています。TAにルータ機能を追加したものをダイヤルアップルータと呼びます。

【TCP/IP】

(ティー・シー・ピー・アイ・ピー)

Transmission Control Protocol / Internet Protocol (トランスミッション・コントロール・プロトコル/インターネット・プロトコル)の略称。インターネットの標準的なプロトコルで現在最も普及しているプロトコルです。

【URL】

(ユー・アール・エル)

Uniform Resource Locator (ユニフォーム・リソース・ロケーター)の略称。インターネットのサービスの場所の表記方法のことです。アクセス方式、ドメイン名、パス名を並べて表記します。例えば<http://www.odn.ne.jp>の様に表記します。

【USB】

(ユー・エス・ビー)

Universal Serial Bus (ユニバーサル・シリアル・バス)の略称。共通のコネクタでさまざまな周辺機器を接続することができるシリアルインターフェース規格です。キーボードやマウス、ジョイスティック、モデム、プリンタなどのさまざまな周辺機器を接続する共通の規格で最大127台もの機器を接続でき、また電源を切らずに接続の抜き差しができるなどの特徴を持っています。

【WAN】

(ワン)

Wide Area Network (ワイド・エリア・ネットワーク)の略称。遠隔地にあるLAN同士を公衆回線等を使用して接続するネットワークをWANと呼びます。

【WWW】

(ダブリュ・ダブリュ・ダブリュ)

World Wide Web (ワールド・ワイド・ウェブ)の略称。直訳すると世界中に張り巡らされたクモの巣という意味で、単にWeb(ウェブ)と呼ばれることも多いです。一つのサーバを介する中央集中型ではなく、バケツリレー方式の分散型の情報システムのことを意味しています。

【xDSL】

(エックス・ディー・エス・エル)

xDSLとは、電話局から各家庭や事業所まで引かれている既存の電話回線を利用して、高速なデジタルデータ通信を可能にする通信方式の総称です。J-DSLではADSL (Asymmetric Digital Subscriber Line) という通信方式を採用しています。ADSL以外にもHDSL、VDSLなどの通信方式があり、それらの総称としてxDSLと呼ばれています。

【アカウント】

account

アカウントとは直訳すれば請求書、会計などという意味になります。インターネットの世界でのアカウントとは、ユーザーの識別のための登録情報の事を指します。アカウント(ユーザーIDとも呼ばれます)とパスワードを使用してユーザーを識別し、不正アクセスなどを防止します。

【インターネット】

internet

1969年に米国防総省が導入したARPAnet(アーパネット)が1979年に大学など研究機関に開放された後、民間でも利用可能になった世界規模の分散型ネットワークです。現在のように広く利用されるようになったのは最近のことで、国内では1984年に大学など研究機関での利用が始まりました。

【コンピュータウイルス】

computer virus

ソフトウェアやファイルに感染し増殖するプログラムのことでネットワーク(Web、電子メール、ニュース等)や記録媒体(フロッピーディスク、CD-ROM等)などから感染します。いたずら目的のものからOS(システム)に損害を与えるものまでさまざまな種類があります。感染し、発病してしまった場合はワクチンソフトを利用して駆除する必要があります。また、他のファイルなどに感染せずに自力で増殖していくタイプのものをワームと呼びます。感染を防ぐためにはアンチウイルスソフトなどを利用するとある程度は防ぐことができます。ですが、電子メールに添付されたプログラムファイルなどは不用意に実行しないことが重要です。

【ゲートウェイ】

gateway

単にゲートウェイという異なるプロトコルのネットワーク同士を接続するための機器のことを指します。ここでは別のネットワークへの出入り口という意味を持っています。LANの内部から送信したいデータがLANの外部に出て行く必要があるときは、ゲートウェイからLANの外部に出て行きます。例えば、J-DSLでのゲートウェイはDSLモデムということになります。

【サーチエンジン】

search engine

インターネット上の情報をキーワードなどから検索するシステムのことで、検索エンジン、検索サイトなどとも呼ばれます。Yahoo!やgoogleなどが有名です。

【スパムメール】

spam mail

いわゆる迷惑メールのことです。いたずらや、嫌がらせ等受け手の都合を無視した迷惑メールをスパムメールといいます。不特定多数に配信される広告、勧誘、チェーンメール、善意を装ったデマなどもこれに含まれます。

【スプリッタ】

splitter

ADSL回線では同じ回線上で音声通話と高速データ通信を同時に利用するため、それぞれが違う周波数帯域を使用しています。スプリッタとは音声通信で使用する帯域と高速データ通信に使用する帯域を分離する為の機器です。J-DSLタイプ2をご利用の方には必要ありません。

【スループット】

throughput

スループットとはコンピュータの処理速度を示しています。回線の速度などではbps(bits per second=1秒あたりの転送bit数)という単位などで表されます。J-DSL 1.5Mサービスをご利用いただいている方(モデムのリンク速度が下り1536kの場合)で回線の速度計測サイトなどで表示される実行スループット(下り回線速度)は約170kbytes/s=1360kbits/sぐらいです。bitとbyteでは単位が違いますので、byteの8倍がbitでの表示になります。

【ダイヤルアップ接続】**dial-up**

一般の電話回線等、ISDN、携帯電話、PHS等を通じてモデムやTAを使ってインターネットに接続する方法で接続している間は通話料金が発生します。最近では常時接続のxDSLやCATVなどの普及に伴いモバイル用途などで利用されることが多いようです。

【ダウンロード】**download**

ネットワーク上のサーバーなどに公開されているデータやファイルを、自分のコンピュータに転送し取り込むことです。逆に自分のコンピュータのデータやファイルをネットワーク上のサーバーなどに公開することをアップロードといいます。

【チャット】**chat**

chat = おしゃべりという意味で、インターネットやパソコン通信でリアルタイムに参加している複数の人が同時に会話をするのできるサービスです。文字によるものがほとんどですが、ボイスチャットなど音声によるものもあります。

【電子メール】**e-mail**

コンピュータネットワーク上での郵便のことでe-mail、または単にメールと呼ばれ、画像やデータ等を添付することもできます。電子メールの作成、閲覧、送受信に使用するソフトウェアをメールクライアント(メーラー)と呼びます。

【ドメイン】**domain**

ドメインとは領地という意味ですが、インターネットではネットワークを構成するまとまり(組織)を表しています。例えばodn.ne.jpというドメインは「jp」日本の「ne」ネットワークサービスの「odn」ということを表しています。

【ネチケット】**netiquette**

「ネットワーク」と「エチケット」という言葉を組み合わせた造語で、ネットワーク上でのマナーのことです。ネットワーク上では基本的に文字のやり取りなので不用意な発言が誤解を生み、意図に反して相手を中傷するような結果になってしまうことが無いとはいえません。ネットワーク上での円滑なコミュニケーションを図る為にも一人一人がネチケットを守ることが大切です。

【ネットニュース】**net news**

インターネット上で不特定多数が参加して情報交換をするサービスです。話題や言語によってニュースグループといわれる単位で管理されています。利用するにはニュースリーダー等のソフトウェアが必要ですがOutlookExpress等でも購読することができます。

【パケット】**packet**

ネットワーク上のデータ通信では、通信データを一定の大きさに分割して転送しています。その単位をパケットといいます。パケットにはデータ本体の他に、宛先のアドレス、送信元のアドレス等、ヘッダと呼ばれるものが含まれています。

【光回線】

光ファイバーケーブルを使った高速・大容量の回線。光回線は、光とメタルを併用するHFC方式(ケーブルテレビ網構成)と光ケーブル(FTTH)があります。回線に使われる光ファイバーケーブルは直径0.1ミリほどのガラスまたはプラスチック製の繊維で構成され、電気信号を光の点滅に変換して情報を伝えます。

【ファイヤーウォール】**firewall**

ファイヤーウォールとは直訳すれば防火壁という意味になります。インターネット(外部ネットワーク)とLAN(内部ネットワーク)の間で外部からの不正なアクセスを防ぐのが目的です。

【ブラウザ】 browser

正確には WWW ブラウザ、もしくは Web ブラウザといえます。ホームページの閲覧をするために必要なソフトウェアで Internet Explorer、Netscape Navigator などが有名です。

【プロトコル】 protocol

プロトコルとはコンピュータ同士がデータ通信を行う際の、手順、約束事のことを意味します。人間の世界でいえば言語や生活習慣もプロトコルの一種といえます。インターネットでは「TCP/IP」というプロトコルが基盤になっていて、そのうえで「http (ハイパーテキストトランスファープロトコル)」や「ftp (ファイルトランスファープロトコル)」など用途によって別々のプロトコルでデータ通信が行われます。

http = Web ブラウザと Web サーバとの間で HTML (エイチティエムエル) ファイルの転送に使用されるプロトコル。

【プロバイダ】 provider

プロバイダとは提供者などの意味がありますが、一般的にインターネット・サービス・プロバイダ (略して ISP) のことを指しています。インターネットへの接続サービスやメールアカウントやホームページスペースのサービスの提供を行う会社 (業者) のことです。

【プロパティ】 property

一般的には属性や特性といった意味を持ちますが、コンピュータ関連では Windows でさまざまな設定を確認、変更する機能のことを指します。例えばアクセスポイントの電話番号の確認、変更ならダイヤルアップアイコンを右クリックしてプロパティを開くと確認、変更が行えます。

【ベストエフォート】 best effort

通信ネットワークにおいて、提供する通信サービス品質が保証されない通信形態のこと。

ネットワーク網全体としては最善を尽くしますが、サービスの保証がされません。

ベストエフォート型では、通信する端末や通信量が増えけると通信速度が著しく低下します。

【メーリングリスト】 mailing list

電子メールの一斉同報メールの機能を利用して特定のメールアドレスに電子メールを送信すると、登録されたすべての人に同じメールが送られるシステムのことです。ネットニュースと違い不特定多数の人宛てでは無く登録された人のみに情報が発信されます。またそのグループ自体を指していることもあります。

【メールアドレス】 mail address

電子メールの宛先のこと、一般的には「アカウント@ドメイン名」という形で表記されることが多く、ネットワーク上での私書箱 (ポスト) の場所を表しています。

【文字コード】 character code

コンピューターが文字を扱うために、個々の文字に割り当てられた記号や数値のことを文字コードといいます。文字コードには ASCII、JIS、SIFT-JIS、EUC、ISO などさまざまな種類があります。例えば ASCII コードで「&」は 0100110 と表記されます。(2進数表記の場合)

【ルータ】 router

ルータとは、異なるネットワーク同士を相互に接続するネットワーク機器のことです。J-DSL でレンタル、もしくは推奨されている DSL モデムの中にはルータ機能を搭載しているものがほとんどです。ルータの NAT 機能により、Hub などの機器を接続することで複数台のコンピュータを同時にインターネットに接続することが可能になります。